



2027年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月21日

上場会社名 株式会社ヤガミ 上場取引所 名
 コード番号 7488 URL <https://www.yagami-inc.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 啓介
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 大伴 義孝 TEL 052-951-9252
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年4月期第1四半期の連結業績(2026年4月21日～2026年7月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年4月期第1四半期	2,453	1.2	426	△8.2	446	△6.6	312	△4.2
2026年4月期第1四半期	2,424	5.6	464	33.5	477	29.7	325	40.4

(注) 包括利益 2027年4月期第1四半期 316百万円(△4.7%) 2026年4月期第1四半期 332百万円(31.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年4月期第1四半期	59.49	—
2026年4月期第1四半期	62.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年4月期第1四半期	17,180	13,417	78.1
2026年4月期	18,076	13,923	77.0

(参考) 自己資本 2027年4月期第1四半期 13,417百万円 2026年4月期 13,923百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年4月期	—	146.00	—	157.00	303.00
2027年4月期	—	—	—	—	—
2027年4月期(予想)	—	135.00	—	145.00	280.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年4月期の連結業績予想(2026年4月21日～2027年4月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,400	0.1	1,040	△5.0	1,070	△4.7	710	△7.5	135.36
通期	11,500	△0.0	2,170	△2.9	2,230	△3.0	1,470	△7.5	280.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年4月期1Q	5,300,000株	2026年4月期	5,300,000株
② 期末自己株式数	2027年4月期1Q	54,864株	2026年4月期	54,864株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年4月期1Q	5,245,136株	2026年4月期1Q	5,245,199株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におきましては、国内における半導体製造装置向け需要が引き続き好調に推移し、産業用機器の販売が伸長したものの、学校向け施設設備機器や滅菌機の販売が前年同期を下回ったことから、売上高は24億53百万円（前年同期比1.2%増）、営業利益は4億26百万円（同8.2%減）、経常利益は4億46百万円（同6.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億12百万円（同4.2%減）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

理科学機器設備

学校校舎改修工事における工期進捗の影響により、実習台・収納戸棚類の納入が前年同期を下回ったほか、国内市場向けの滅菌機販売が伸び悩んだ結果、売上高は9億69百万円（前年同期比10.3%減）、セグメント利益は1億4百万円（同35.6%減）となりました。

保健医科機器

新規案件の獲得や買い替え需要の取り込みによりAEDの売上が好調に推移したものの、健康診断器具など学校向け保健室設備品の販売が減少したことから、売上高は7億57百万円（前年同期比7.2%増）、セグメント利益は1億53百万円（同1.2%減）となりました。

産業用機器

半導体製造装置向けの国内設備投資が引き続き活発に推移したことで、保温・加熱用電気ヒーターおよび環境試験装置の販売が好調であったことから、売上高は7億27百万円（前年同期比14.1%増）、セグメント利益は1億87百万円（同17.7%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は171億80百万円となり、前連結会計年度末に比べて8億95百万円減少しました。これは主に、商品及び製品が3億58百万円増加した一方、現金及び預金が9億99百万円、電子記録債権が3億54百万円減少したこと等によるものであります。負債は37億63百万円となり、前連結会計年度末に比べて3億88百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金が1億80百万円増加した一方、賞与引当金が3億74百万円、未払法人税等が2億76百万円減少したこと等によるものであります。純資産は前連結会計年度末に比べて5億6百万円減少し134億17百万円となり、自己資本比率は78.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月29日に発表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、現時点において変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年4月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年7月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,259,529	7,259,793
受取手形、売掛金及び契約資産	1,329,030	1,294,536
電子記録債権	980,436	626,370
リース投資資産	1,229,476	1,328,343
商品及び製品	1,268,567	1,626,862
仕掛品	243,716	209,103
原材料及び貯蔵品	525,253	528,811
その他	158,228	237,019
貸倒引当金	△553	△504
流動資産合計	13,993,686	13,110,336
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	570,657	567,682
土地	1,346,573	1,346,573
建設仮勘定	96,754	37,437
その他（純額）	61,863	113,898
有形固定資産合計	2,075,849	2,065,591
無形固定資産		
電話加入権	4,492	4,492
ソフトウェア	111,123	105,150
無形固定資産合計	115,615	109,642
投資その他の資産		
投資有価証券	1,113,101	1,120,036
繰延税金資産	439,606	436,972
長期預金	300,000	300,000
その他	39,382	38,940
貸倒引当金	△548	△548
投資その他の資産合計	1,891,542	1,895,400
固定資産合計	4,083,007	4,070,634
資産合計	18,076,693	17,180,971

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年4月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年7月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	452,701	633,063
電子記録債務	692,336	704,059
リース債務	58,868	58,260
未払金	124,336	63,778
未払法人税等	412,965	136,783
契約負債	663,641	680,338
賞与引当金	457,143	82,359
その他	176,411	295,641
流動負債合計	3,038,403	2,654,285
固定負債		
リース債務	176,461	160,960
退職給付に係る負債	422,163	429,282
役員退職慰労引当金	220,977	222,496
その他	294,886	296,870
固定負債合計	1,114,490	1,109,609
負債合計	4,152,893	3,763,894
純資産の部		
株主資本		
資本金	787,299	787,299
資本剰余金	865,928	865,928
利益剰余金	12,185,237	11,673,765
自己株式	△35,128	△35,128
株主資本合計	13,803,337	13,291,865
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	120,462	125,211
その他の包括利益累計額合計	120,462	125,211
純資産合計	13,923,799	13,417,076
負債純資産合計	18,076,693	17,180,971

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月21日 至 2025年7月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月21日 至 2026年7月20日)
売上高	2,424,208	2,453,423
売上原価	1,381,278	1,411,171
売上総利益	1,042,929	1,042,251
売上利益調整		
繰延リース利益戻入額	8,673	16,571
繰延リース利益繰入額	30,903	39,448
差引売上総利益	1,020,698	1,019,374
販売費及び一般管理費	555,732	592,509
営業利益	464,965	426,864
営業外収益		
受取利息	5,697	12,031
有価証券利息	3,729	3,723
受取配当金	3,934	4,199
不動産賃貸料	158	153
その他	988	1,992
営業外収益合計	14,508	22,100
営業外費用		
支払利息	219	292
為替差損	1,136	961
その他	617	1,581
営業外費用合計	1,973	2,834
経常利益	477,501	446,130
特別損失		
固定資産除却損	0	1,198
特別損失合計	0	1,198
税金等調整前四半期純利益	477,501	444,931
法人税等	151,889	132,917
四半期純利益	325,612	312,014
親会社株主に帰属する四半期純利益	325,612	312,014

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月21日 至 2025年7月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月21日 至 2026年7月20日)
四半期純利益	325,612	312,014
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,725	4,748
その他の包括利益合計	6,725	4,748
四半期包括利益	332,337	316,762
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	332,337	316,762

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算方法)

当社および連結子会社の税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月21日 至 2025年7月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月21日 至 2026年7月20日)
減価償却費	13,769千円	25,463千円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月21日 至 2025年7月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	理科学 機器設備	保健医科 機器	産業用 機器			
売上高						
日本	845,612	547,544	369,352	1,762,510	—	1,762,510
アジア	160,245	1,684	249,656	411,586	—	411,586
その他	74,299	—	18,602	92,902	—	92,902
顧客との契約から生じる収益	1,080,157	549,228	637,611	2,266,998	—	2,266,998
その他の収益	—	157,210	—	157,210	—	157,210
外部顧客への売上高	1,080,157	706,438	637,611	2,424,208	—	2,424,208
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,080,157	706,438	637,611	2,424,208	—	2,424,208
セグメント利益	162,658	155,270	159,572	477,501	—	477,501

- (注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。
2. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。
3. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」に基づく収益であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月21日 至 2026年7月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	理科学 機器設備	保健医科 機器	産業用 機器			
売上高						
日本	712,837	554,351	471,487	1,738,676	—	1,738,676
アジア	218,328	51	228,253	446,633	—	446,633
その他	37,876	—	27,553	65,430	—	65,430
顧客との契約から生じる収益	969,043	554,403	727,294	2,250,741	—	2,250,741
その他の収益	—	202,682	—	202,682	—	202,682
外部顧客への売上高	969,043	757,085	727,294	2,453,423	—	2,453,423
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	969,043	757,085	727,294	2,453,423	—	2,453,423
セグメント利益	104,827	153,467	187,835	446,130	—	446,130

- (注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。
2. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。
3. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」に基づく収益であります。